

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 4 月 5 日 (2007.4.5)

【公表番号】特表 2006-520164 (P2006-520164A)  
 【公表日】平成 18 年 8 月 31 日 (2006.8.31)  
 【年通号数】公開・登録公報 2006-034  
 【出願番号】特願 2006-507045 (P2006-507045)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 Q      7/38      (2006.01)**

**H 0 4 Q      7/22      (2006.01)**

【F I】

H 0 4 B      7/26      1 0 9 G

H 0 4 B      7/26      1 0 7

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 2 月 15 日 (2007.2.15)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

W L A N スイッチからの呼び出しを無線構内情報通信網 (W L A N) 上で無線通信システムへハンドオフする方法であって、

該無線通信システムを介した該 W L A N スイッチから加入者装置への呼び出しを開始することと、

該無線通信システムから該呼び出しを受信することと、

該無線構内情報通信網からの該呼び出しを、該無線通信システムへの接続へ切り換えることと

を含む、方法。

【請求項 2】

登録メッセージを 前記 W L A N スイッチへ送出することをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

開始要求メッセージを 前記 W L A N スイッチから受信することをさらに含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記無線通信システムは、セルラーシステムである、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記登録メッセージは、前記無線構内情報通信網を介して送出される、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記登録メッセージは、前記セルラーシステムを介して送出される、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 7】

無線通信へのハンドオフが保証されているかどうかを決定することをさらに含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 8】

前記ハンドオフの決定は、無線構内情報通信網信号強度パラメータを監視することを通じて行われる、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記無線構内情報通信網信号強度パラメータは、自動利得制御値である、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記無線構内情報通信網信号強度パラメータは、受信信号強度指標である、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 11】

前記ハンドオフの決定は、リンク品質指標パラメータを監視することを通じて行われる、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 12】

前記リンク品質指標パラメータは、パケット誤り率である、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記リンク品質指標パラメータは、信号対雑音比である、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 14】

前記ハンドオフの決定は、リンク動作パラメータを監視することを通じて行われる、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 15】

前記リンク動作パラメータは、最大許容データ率である、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

前記リンク動作パラメータは、現在のデータ転送速度である、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 17】

無線加入者装置であって、

無線通信システムを介した W L A N スイッチから加入者装置への呼び出しを開始するための S I P プロセッサと、

該無線通信システムから該呼び出しを受信するためのセルラープロセッサと、

該無線構内情報通信網からの該呼び出しを、該無線通信システムへの接続へ切り換えるためのコントローラと

を備える、無線加入者装置。

【請求項 18】

前記 S I P プロセッサは、登録メッセージを 前記 W L A N スイッチへ送出するためのものでもある、請求項 17 に記載の装置。

【請求項 19】

前記 S I P プロセッサは、開始要求メッセージを 前記 W L A N スイッチから受信するためのものでもある、請求項 18 に記載の装置。

【請求項 20】

前記無線通信システムは、セルラーシステムである、請求項 19 に記載の装置。

【請求項 21】

前記登録メッセージは、前記無線構内情報通信網を介して送出される、請求項 20 に記載の装置。

【請求項 22】

前記登録メッセージは、前記セルラーシステムを介して送出される、請求項 20 に記載の装置。

【請求項 23】

前記コントローラは、さらに、無線通信へのハンドオフが保証されているかどうかを決定するためのものである、請求項 20 に記載の装置。

【請求項 24】

前記ハンドオフの決定は、無線構内情報通信網信号強度パラメータを監視することを通じて行われる、請求項 23 に記載の装置。

## 【請求項 2 5】

前記無線構内情報通信網信号強度パラメータは、自動利得制御値である、請求項 2 4 に記載の装置。

## 【請求項 2 6】

前記無線構内情報通信網信号強度パラメータは、受信信号強度指標である、請求項 2 4 に記載の装置。

## 【請求項 2 7】

前記ハンドオフの決定は、リンク品質指標パラメータを監視することを通じて行われる、請求項 2 3 に記載の装置。

## 【請求項 2 8】

前記リンク品質指標パラメータは、パケット誤り率である、請求項 2 7 に記載の装置。

## 【請求項 2 9】

前記リンク品質指標パラメータは、信号対雑音比である、請求項 2 7 に記載の装置。

## 【請求項 3 0】

前記ハンドオフの決定は、リンク動作パラメータを監視することを通じて行われる、請求項 2 3 に記載の装置。

## 【請求項 3 1】

前記リンク動作パラメータは、最大許容データ率である、請求項 3 0 に記載の装置。

## 【請求項 3 2】

前記リンク動作パラメータは、現在のデータ転送速度である、請求項 3 0 に記載の装置。

## 【請求項 3 3】

無線加入者装置であって、

無線通信システムを介した W L A N スイッチから加入者装置への呼び出しを開始するための手段と、

該無線通信システムから該呼び出しを受信するための手段と、

無線構内情報通信網からの該呼び出しを、該無線通信システムへの接続へ切り換えるための手段と

を備える、無線加入者装置。

## 【請求項 3 4】

データおよび命令によって符号化されたコンピュータ読み出し可能な媒体であって、該データおよび命令は、

無線通信システムを介した W L A N スイッチから加入者装置への呼び出しを開始するための命令と、

該無線通信システムから該呼び出しを受信するための命令と、

無線構内情報通信網からの該呼び出しを、該無線通信システムへの接続へ切り換えるための命令とを装置に実行させる、媒体。